

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2011.02.21~02.25

記事の詳細は、情報検索サービス
『キジサク』でご覧になれます。

*記事は東京発行・最終版

CHINA

2月21日(月)

高機能繊維、上海で試験販売
布地・服飾／3月に展示会
経済産業省は、中国で高機能繊維製品をテストマーケティングする。3月に上海で展示会。現地服飾メーカーへの布地販売と、高機能繊維を使った服の販売の両面で現地の反応を確認。(2面)

三菱電機、中国2割増産
放電加工機／月140台

三菱電機は中国での放電加工機の月産能力を2011年中にも約2割増の約140台に引き上げる。自動車や電機関連のほか、スマートフォン関連の旺盛な設備投資意欲に対応する。(7面)

中国向け広報、活況
日系進出増え事業強化
中国に進出する日本企業の増加に伴い、広報宣伝業界が活況を呈している。ビルコムは上海専門広告と経営統合し、インターネットを活用した広告宣伝事業を強化する。(20面)

2月22日(火)

村田発條、無錫に新工場
自動車向けバネ

村田発條は、無錫市で自動車向けバネの生産に乗り出す。現地法人を設立、新工場を10月に稼働。約5億円投資。同社製のバネは商用車を中心に使われ国内トップクラスのシェアを持つ。(5面)



「パンダジェット」が成田空港に到着(21日)

中国・英語にも対応
プラ成形管理／ムラテックメカトロ

ムラテックメカトロニクスは、プラスチック成形工場専用の生産管理システムで、中国などの海外市場を開拓する。日本語のほか、英語、中国語を追加。海外工場向けを40%程度に。(6面)

2月23日(水)
三井物産、「発電」を倍増
中国・北米 中東に重点

日本電産サー、上海に拠点
通信基地局向けファン

日本電産サーは主力のファン事業で、9.9世代移動通信規格向け通信基地局を対象に営業体制を拡充する。月内に上海に営業拠点を設立。ノキアに加えて、新たに数社に照準。(8面)

医薬品開発受託機関と合弁

シミック／多国籍間臨床試験の支援
シミックは、中国の医薬品開発受託機関(CRO)である普瑞盛(北京)医薬技術開発に21%出資し、合弁会社を設立する。アジアで多国籍間臨床試験の支援

2月24日(木)
22カ月ぶり貿易赤字
1月/4714億円赤字

1月の貿易統計は、輸出額が前年同月比1.4%増の4兆9714億円となり、伸び率は低水準。輸入額は同12.4%増の5兆4428億円で、貿易収支は4714億円の赤字。1年10カ月ぶり。(2面)

LNG基地、元請け積極化

東京ガス・エンジニアリング

東京ガス・エンジニアリングは、中国事業を強化する。中国の液化天然ガス(LNG)基地の需要が高まっているこ

を推進する。(3面)

日中の中小製造業マッチング

N C ネットチャイナ／上海で商談会

日中の中小製造業をマッチング。N C ネットワークチャイナは、9月6、7日、上海世貿商域で「日中のびづくり商談会@上海2011」を開催する。中国最大規模の商談会。(4面)

射出成形機、中国に拠点

ニイガタマシンテクノ

ニイガタマシンテクノは、広東省東莞市に射出成形機の営業・サービス拠点を設立。上海市に設立した現地法人「新潟機械科技(上海)」の分公司。上海・華南とともに2000台の販売実績。(7面)

愛知製鋼、ネオジム磁石生産

上海に新工場／工具・モーター向け

愛知製鋼は、2012年にも中国でネオジム磁石の生産を始める。5億円投資、上海市近郊に新工場。日本から供給する磁粉を成形。中国では電動工具や車載用小型モーターなどの需要が拡大。(13面)

蛇の目、卓上口ボ中国拠点
上海／正式発表

蛇の目ミシン工業は、上海市内に卓上口ボットやサーボプレスなど産業機器の販売、技術サポートを手がける現地法人を4月中旬に設立すると正式発表した。現地の販売代理店も開拓。(9面)

Asia

2月21日(月)

融資42億円に貿易保険
ベトナム電力プロ／三井住友銀
三井住友銀行と日本貿易保険は、ベトナムの水力発電プロジェクトで、三井住友銀が行う融資約42億円に貿易保険を付ける。NEXIのベトナム民間電力融資への貿易保険は初めて。(1面)

シンガポール企業を買収
NTTデータ／東南アでBI強化

NTTデータは東南アジアでのBI(データの分析・活用)事業を強化するため、シンガポールのコーナーストーンを買収した。コーナー社は銀行・保険・ヘルスケア向けが主力。(9面)

シンガポールで排水処理を実証
日立プラントテクノ

日立プラントテクノロジーはシンガポールで産業排水処理技術の実証を始める。30%少ないエネルギーで排水中のフッ素化合物を除去し、処理水を再利用する実験プラントを4月運転。(13面)

ベトナムで油・ガス層発見
出光など／ホーチミン南東

出光興産、JX日鉱日石開発、国際石油開発帝石は、ベトナム南部海上の探鉱鉱区の試掘で新たな油・ガス層を発見。ホーチミンの南東2900～3600mの深度に、油とガスの集積を確認。(13面)

露、北方領土で中韓と合弁
日本、一層厳しく

国後島でロシアと中国、ロシアと韓国の民間企業がそれぞれ合弁事業を持ち上がり、各方面で懸念が広がっている。中韓からの投資が現実すれば、日本の立場は一層厳しい状況になる。(20面)

2月22日(火)

「新幹線」輸出、次のチャンスは
新興国の都市鉄道に期待

新幹線のフロリダへの輸出は中止となつた。官民挙げて取り組んできた日本勢は「フロリダだけではない」(経産省関係者)と冷静。アジアや中東など新興国での都市鉄道向けが見込める。(2面)

三菱ふそう、新興国で販売
低価格トラック／ダイムラーから調達

三菱ふそうトラック・バスは親会社の独ダイムラーがインド新工場で生産を始める低価格トラックを調達し、新興国で販売する。三菱ふそうが別ブランドのトラックを加えるのは初めて。(5面)

キヤノン、全量タイ・ベトナムで
家庭用インクジェットプリンター

キヤノンは、家庭用インクジェットプリンターを全量、海外生産する。国内で製造する最上位機種をタイへ移管。タイとベトナムに家庭用インクジェットプリンターの生産を集約。(8面)

2月23日(水)

中小にEPAの活用 呼びかけ
経産省／TPPへの理解向上

経済産業省は、中小企業にEPAの活用を呼びかけ始めた。ベトナムなど12カ国・地域と締結済みのEPAやFTAから検証した中小企業への影響を示すことで、TPPへの理解を高める。(23面)

日本韓国における主な高関税品目

韓国 2.5% 0% 2.5%

トランク 25% 0% 25%

ペアリング 9% 0% 9%

韓国企業に対する輸税率は、FTA発効後10年内で全廃(11年にも発効)

EUにおける主な高関税品目

韓国 10% 0% 10%

薄型テレビ 14% 0% 14%

韓国企業に対する輸税率は、FTA発効後5年内で全廃(10年に最終合意)

(経産省資料を基に作成)

から医薬用ガラスの生産を始める。20億円投資。新たにガラス溶解炉と成形設備を設置する。欧米や中国、インドなど海外への需要拡大に対応。(13面)

2月24日(木)
三井造船、韓国製鋼板を採用
コスト10%削減／国内大手で初

三井造船は、韓国・ポスコから調達した船用鋼板をばら積み貨物輸送船の船体に採用した。国内造船大手で初めて。厚板は船舶建造コストの30%程度。建造コストを10%以上引き下げる。(1面)

2月25日(金)
造船、海外調達を加速

為替差し／コストのドル化、
造船の収益見通しが懸念されている。

中国や韓国との競争激化で受注単価が低迷、80円台前半の為替水準は厳しい。造船大手ではコストのドル化を進め、資材の海外調達を加速。(6面)

韓国・鉄鋼、造船向け増産

現地生産進む

韓国で造船用厚鋼板の能力増強が相次ぐ。ポスコと、JFE系東国製鋼の2社に現代製鉄が参入。韓国の造船業界は、日本の高炉には重要な輸出先。現地化が進み、日本勢にはマイナス。(13面)

技術研修参加企業の防災インフラ技術

NTTドコモ 災害時のライフルインと
しての携帯電話技術

KDDI 災害時に備えた通信設備
(車載型基地局、移動電源車など)

NEC 総合防災システムと地震観測システム

東芝 気象レーダー

パナソニック 防災情報センサーネットワーク

三菱電機 ヘリコプター衛星通信システム
(ヘリサットシステム)

2月26日(土)
造船、海外調達を加速

総務省／新興国需要

世界の自動車販売台数

6,830 7,145 6,810 6,504 7,395
その他 北米 欧州 その他
06 07 08 09 10 年

造船の収益見通しが懸念されている。

中国や韓国との競争激化で受注単価が低迷、80円台前半の為替水準は厳しい。造船大手ではコストのドル化を進め、資材の海外調達を加速。(6面)

韓国・鉄鋼、造船向け増産

現地生産進む

韓国で造船用厚鋼板の能力増強が相次ぐ。ポスコと、JFE系東国製鋼の2社に現代製鉄が参入。韓国の造船業界は、日本の高炉には重要な輸出先。現地化が進み、日本勢にはマイナス。(13面)

技術研修参加企業の防災インフラ技術

NTTドコモ 災害時のライフルインと
しての携帯電話技術

KDDI 災害時に備えた通信設備
(車載型基地局、移動電源車など)

NEC 総合防災システムと地震観測システム

東芝 気象レーダー

パナソニック 防災情報センサーネットワーク

三菱電機 ヘリコプター衛星通信システム
(ヘリサットシステム)

2月27日(日)
造船、海外調達を加速

総務省／新興国需要

世界の自動車販売台数

6,830 7,145 6,810 6,504 7,395
その他 北米 欧州 その他
06 07 08 09 10 年

造船の収益見通しが懸念されている。

中国や韓国との競争激化で受注単価が低迷、80円台前半の為替水準は厳しい。造船大手ではコストのドル化を進め、資材の海外調達を加速。(6面)

韓国・鉄鋼、造船向け増産

現地生産進む

韓国で造船用厚鋼板の能力増強が相次ぐ。ポスコと、JFE系東国製鋼の2社に現代製鉄が参入。韓国の造船業界は、日本の高炉には重要な輸出先。現地化が進み、日本勢にはマイナス。(13面)

技術研修参加企業の防災インフラ技術

NTTドコモ 災害時のライフルインと
しての携帯電話技術

KDDI 災害時に備えた通信設備
(車載型基地局、移動電源車など)

NEC 総合防災システムと地震観測システム

東芝 気象レーダー

パナソニック 防災情報センサーネットワーク

三菱電機 ヘリコプター衛星通信システム
(ヘリサットシステム)

2月28日(月)
造船、海外調達を加速

</div